

◆素敵な病院図書室めぐり◆

## 沖縄県立中部病院医学図書室

沖縄県うるま市 / 550床 / 医師数 122名 / 担当：宮城綾乃、上門寿賀子

沖縄県は戦後の医師不足解消のため、ハワイ大学の協力を得て昭和42年に卒後臨床研修プログラムをスタートさせました。米国民政府施政権の下行われたこの米国式の研修制度が、現在も本院のプログラムに受け継がれています。

当室は卒後臨床研修のための施設として、臨床研修プログラムのスタートと同時に開室しました。

当室には3つの特徴があります。

### 1. 24時間開室・開架式

24時間サービスの図書室の整備は、当院研修プログラムの基本条件の一つです。  
(担当者入室 8:30~17:00)



### 2. 洋書中心の蔵書

洋書の方がよりグローバルスタンダードであり翻訳よりも原著で学ぶ事を推奨しているため、蔵書の約9割が洋書です。



### 3. 離島、へき地支援

沖縄県は39の有人離島を擁する全国でも有数の離島県です。当室では離島診療所や司書のいない県立病院・保健所に対し、文献複写、コンテンツサービス、レファレンス等のサービスを提供しています。

医局や研修医寮に隣接している当室は、医師・研修医のコミュニケーションの場としても重要な役割を担っています。夜間も活発に利用され、忙しい研修医たちの憩いの場にもなっています。